

## 自治労連 単組定期大会紹介

### 宮古島市職員労働組合 第9回定期大会

自治労連宮古島市職員労働組合では、平成26年6月27日（金）、ホテル共和において第9回定期大会を開催しました。

大会では、平成25年度の活動並びに会計決算、平成26年度の活動方針並びに予算案、役員選出等について執行部より報告・提案をおこない、それぞれ満場一致で承認されました。また、今回大会においては、全国労働共済生活協同組合連合会（全労済）の組織加入の見直しが行われ、手術補償追加による掛け金の増に係る提案も同様に承認を受けました。

平成26年度自治労連宮古島市につきましては、前年からの執行部役員をほぼ残しつつ、増員を図ることで、活動を充実させ、更なる労働条件、職場環境の改善・確保に取り組んでいける体制づくりを行っています。自治労連の基本理念と精神を胸に、平成26年度も一丸となって頑張ってお参りますので、皆様のご支援の程、宜しくお願いします。



### 周南市役所職員組合 第46回定期大会

平成26年7月11日に山口県周南市のホテル・ザ・グラマシーにおいて、周南市役所職員組合第46回定期大会を開催いたしました。

大会では、議長団選出から、藤本執行委員長あいさつ・来賓祝辞と続きました。

その後、始まった議事は順調に進行し、活動実績と決算に関する報告、新年度の活動方針と予算などすべての議案について、当日出席いただいた大会代議員から承認をいただきました。

藤本執行委員長を中心とした執行部体制も2年目となります。このたび承認された方針を基に限られた組合予算の中でも、組合員が加入して良かったと感じられる活動を目指し、本年度も活動していきます。

大会終了後には、恒例の出席者全員によるレセプションを開催し、抽選会などの余興で盛り上がり、組合員の親睦をさらに深めました。

今後、夏場の親子ふれあい行事や、秋の観光ツアー、そして要求書の提出に引き続き、年末確定交渉など目白押しですが、一つ一つを大切に活動していきますので皆様のご支援よろしく願いいたします。



## 荒尾市役所新職員組合 平成26年度通常総会

荒尾市役所新職員組合は、6月20日（金）に荒尾総合文化センターにて、平成26年度通常総会を開催しました。来賓として、自治労連千葉書記長をはじめ、多くの方々に出席いただき華を添えていただきました。

総会では平成25年度活動経過報告及び決算、平成26年度活動方針及び予算を報告・審議し、無事承認されました。濱村執行委員長は、『組合員はもとより友誼団体とのより一層の団結に努め、各組合員が安心して働ける職場環境、さらに、労働条件の改善や福利厚生の実施などを積極的に取り組みます。また、住民に理解される民主的な労働運動を展開していく』と挨拶しました。

今後ともより一層、組合団結して頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



## えびの市役所職員組合 第41回定期大会

えびの市役所職員組合は、平成26年6月27日（金）に第41回定期大会を開催し、平成25年度の活動経過報告及び収支決算、平成26年度の活動方針及び収支予算等について審議をいただき、満場一致で可決・承認されました。

湯田執行委員長は、今まで同様に、組合員相互の信頼と絆を更に強める中で、先輩方が築き上げてこられた運動理念を大切にしながら、時代の流れに沿った活動を行っていききたい。また、公務員給与に関する総合的見直しや人事評価制度の導入など、新たな時代を迎えていく中で、もう一度組合が果たすべき役割や必要性を再認識し、組合員の皆さまの期待に応えられる活動を展開したいと挨拶しました。

我々公務員にとって大変厳しい状況が続きますが、組合員の生活及び勤務条件の維持・向上を目指して活動していきます。



## 釧路市役所労働組合（釧路市役所ユニオン）第16回定期大会

6月14日（土）午前9時から、釧路市栄町のアクアベルにおいて、約100名が参加のもと、釧路市役所労働組合（釧路市役所ユニオン）第16回定期大会が開催されました。自治労連からは関谷副中央執行委員長が出席しました。

執行部を代表した、山口執行委員長の挨拶では、昨年国からの給与減額要請による、給与改定提案についての説明がありました。この問題は、地元新聞にも取り上げられるほど大きな話題となりましたが、度重なる交渉の結果、5年という長期間にわたる独自削減により、トータルでは国に殉じた場合の削減を上回る約20億円の協力で合意している事実を重く受け止め、国の要請による今次給与制度改正は行わないこととする妥結結果となりました。

また、「給与制度の総合的見直しについて、国家公務員にとっては、給与原資を変えずに俸給と手当の配分の見直しとなるが、地方公務員にとっては給与水準の引き下げとなる。この他、寒冷地手当の見直しについても言及をしている。8月に想定される人事院勧告までのたたかいが重要であることから、加盟・準加盟産別に結集して、断固反対の姿勢を組織の総力を挙げて展開したい。」と挨拶があり、組合員へ最大限の協力を呼びかけました。

議案採決では、圧倒的多数の賛成で議案が承認され、2014年度の方針が確立されました。その後の大会決議では、「人事院による給与制度の総合的見直しの撤回を求め、十分な交渉・協議と合意を求める決議（案）」が提起され、全体の拍手で確認がされ、最後に山口委員長の団結ガンバローで閉会しました。

